



兵庫県立大学

令和8年度「食未来エクステンション講座」 エキスパートコース・シンポジウム 開講案内

兵庫県立大学 環境人間学部では、令和8年度「食未来エクステンション講座」エキスパートコース講座（4回）およびシンポジウムを開催致します。どなたでも受講可能ですので、ご興味のある方にもご紹介いただければ幸いです。受講無料。

第1回 10月22日(木) 18:00～19:30 (座長：吉田 優、会場係：小村 智美)

熊本大学 大学院生命科学研究部（薬学系） 微生物薬学分野 教授 大槻 純男 先生

「腸中細菌による身体と健康への影響」

我々の体には多数の細菌を含む微生物が生息しており、その数は10,000種類、100兆個ともいわれています。特に腸内に生息する腸内細菌は、以前から我々の健康に様々な影響を与えていることがわかっており、「善玉菌」、「悪玉菌」と理解されています。近年の解析技術の進歩により、我々の身体と細菌との間の新たな関係がわかりつつあります。本講演では、我々の身体の機能と健康の腸内の細菌による制御と影響について紹介します。

第2回 10月29日(木) 18:00～19:30 (座長：加藤 陽二、会場係：半澤 史聡)

株式会社ヘルスケアシステムズ 代表取締役社長 瀧本 陽介 先生

「食と健康の未来 ～検査データが変えるヘルスケアの未来～」

健康によいとされる食品や健康法は数多くありますが、その効果は一人ひとり異なります。本講演では、2025年大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンへの協賛で得た経験も交えながら、郵送検査、腸内細菌、AIなどを活用した最新のヘルスケア事例をご紹介します。そして、「自分の状態を測ること」で自分に合った食生活が実現できる時代の、管理栄養士の新たな役割や、多分野との連携についてもお話します。

第3回 11月5日(木) 18:00～19:30 (座長：伊藤 美紀子、会場係：田中 更沙)

愛媛大学 大学院農学研究科 生命機能学専攻 教授 岸田 太郎 先生

「スケトウダラタンパク質が筋肉を増やす？—動物実験からヒト試験へ広がる可能性—」

スケトウダラ由来タンパク質（APP）は、ラットを用いた研究で運動をしなくても筋肉量、特に瞬発力に関わる速筋（白筋）を増やし、筋萎縮からの回復を促進することが分かりました。また、筋肉の再生や成長を助け、筋肉が減るのを抑える働きも示されています。さらに、高齢者を対象としたヒト試験でも、筋力トレーニングと併用することで筋力や筋肉量の向上が報告されており、加齢による筋力低下の予防への活用が期待されています。

第4回 11月13日(金) 18:00～19:30 (座長：永井 成美、会場係：石坂 朱里)

国立成育医療研究センター 女性の健康総合センター プレコンセプションケアセンター 医長
女性総合診療センター 女性内科 医長 三戸 麻子 先生

「プレコンセプションケア」

「プレコンセプションケア」は若い男女が将来のライフプランを考えながら、日々の生活や健康と向き合うことです。それは、いまの自分や将来の自分の健康につながるだけでなく、次世代を担う子どもたちの健康にもつながります。将来の妊娠・出産を希望しない方でも、性や妊娠・出産について科学的に正しい知識を持つておくことは、自分や相手を守るためにも必要なことといえます。プレコンセプションケアは、人生100年時代の満ち足りた自分（well-being）の実現につながるヘルスケアとして注目されています。

シンポジウム 11月25日(水) 13:00～16:00 (予定) (会場係：島田 良子) (座長：中出 麻紀子)

株式会社マルヤナギ小倉屋 商品企画マーケティング推進部 マネージャー 山崎 希 先生

「伝統食材の力で、すこやかなミライをつくる ～産官学連携で取り組むおいしく健康的な食づくり～」

日本人が昔から食べてきた豆や昆布、もち麦等の食材は、様々な健康課題を抱える現代また未来に必要な食材です。これらを現代の食に自然とおいしく取り入れていただくために、私たちは産官学連携で行う健康づくりの活動を推進しています。私たちの行う食育活動は大人から子どもまで全員が対象です。自分のカラダは、自分が食べたものでできています。自分で食べるものを自分で選ぶ力『選食力』を身につける大切さをご紹介します。

甲子園大学 栄養学部 栄養学科 准教授 樫野 いく子 先生 (座長：金子 一郎)

「日本人の長寿を支える食生活とは ～大規模研究のエビデンスと地域への展開～」

日本は長寿社会であり、その要因の一つとして食生活が挙げられます。その関係を明らかにするため、これまで疫学手法を用いたさまざまな研究が行われてきました。本講演では、大規模データから明らかになった、長寿に影響を与える可能性のある食習慣についてをご紹介します。さらに、得られたエビデンスを地域へ還元するためには、産官学連携による実践的な取り組みが不可欠です。その実践事例についても併せてご紹介します。

申し込み方法など

開催場所： 兵庫県立大学 姫路環境人間キャンパス

エキスパートコース： A401 教室

シンポジウム：A401 教室

受講料： 無料

募集人数： 100 名程度（先着順、定員に達した時点で受付終了）

申込期間： 9/1(火) 10:00 ～ 9/30(水) 15:00 まで

申込方法：QRコードにて受付

お申し込み方法についてご不明な点がございましたら

下記の電話番号までお問合せください。

申込必要事項： ①氏名（ふりがな）、②住所、③電話番号

④メールアドレス

QRコード



*申し込みは全4回分として受付。シンポジウムは申し込み不要です。

*受講案内は、10/5(月)を目処に発送。

問合せ先：兵庫県立大学 姫路環境人間キャンパス 総務課 「食未来エキスパート」係

〒670-0092 姫路市新在家本町1丁目1-12

電話：079-292-1515（電話受付時間：平日9:00～17:00）

- 講演には本学の学生や教員も参加します。
- 本講座は生涯教育の一環として位置づけ、受講回数に応じて「食未来マイスター」の名称を付与しています。
- 車でのご来場はお控えいただき、公共交通機関をご利用ください。

エキスパートコースは90分 1講座で1ポイント、シンポジウムは2ポイントとなります。詳細は、講座内でお知らせします。